

平成30年度第4回ヨコハマeアンケート

水道水の利用・水道施設整備に関するアンケート

実施期間 平成30年6月15日（金）から6月29日（金）

事業所管課 水道局 計画課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.5%)	44 (1.5%)	200 (6.9%)	396 (13.6%)	318 (10.9%)	341 (11.7%)	207 (7.1%)	2 (0.1%)	1,522 (52.4%)
女性	7 (0.2%)	90 (3.1%)	438 (15.1%)	445 (15.3%)	262 (9.0%)	105 (3.6%)	31 (1.1%)	0 (0.0%)	1,378 (47.4%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)
計	21 (0.7%)	134 (4.6%)	638 (22.0%)	842 (29.0%)	583 (20.1%)	447 (15.4%)	238 (8.2%)	2 (0.1%)	2,905 (100.0%)

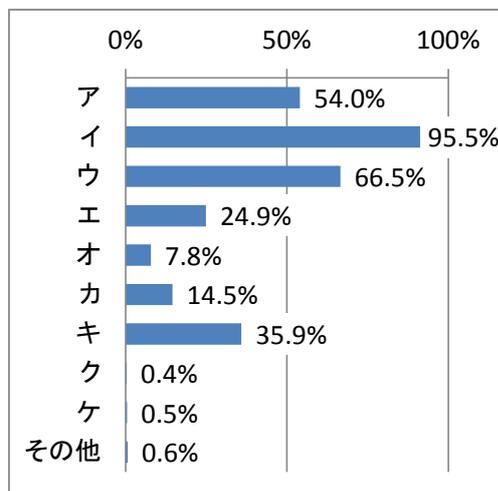
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	4 (28.6%)	11 (25.0%)	69 (34.5%)	195 (49.2%)	183 (57.5%)	238 (69.8%)	150 (72.5%)	1 (50.0%)	851 (55.9%)
女性	2 (28.6%)	18 (20.0%)	126 (28.8%)	182 (40.9%)	129 (49.2%)	61 (58.1%)	20 (64.5%)	0 (0.0%)	538 (39.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)
計	6 (28.6%)	29 (21.6%)	195 (30.6%)	377 (44.8%)	312 (53.5%)	300 (67.1%)	170 (71.4%)	1 (50.0%)	1,390 (47.8%)

Q1 水道が断水した時に、特に困る用途を3つまで選択してください。(3つまで選択可)

n= 1,390

ア	風呂(入浴・シャワー)	54.0%	751
イ	トイレ	95.5%	1,327
ウ	炊事(調理・食器洗いなど)	66.5%	925
エ	洗濯	24.9%	346
オ	洗面	7.8%	109
カ	手洗い	14.5%	202
キ	飲水	35.9%	499
ク	掃除	0.4%	5
ケ	散水(水やり・洗車など)	0.5%	7
その他		0.6%	9



その他(抜粋)

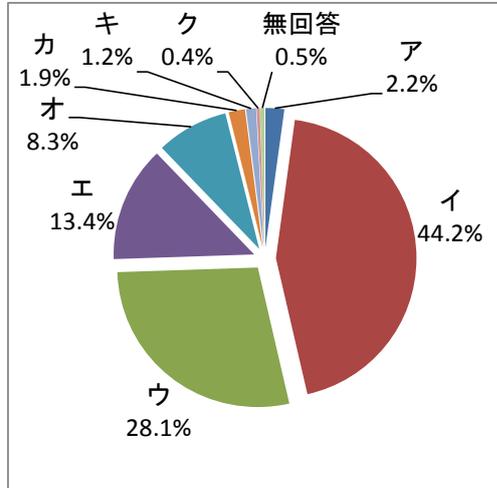
育児

ペットの世話

Q2 水道施設の事故などで、突発的にご自宅が断水することになった場合、どれくらいの断水時間であれば、許容することができますか。(単一選択)

n= 1,390

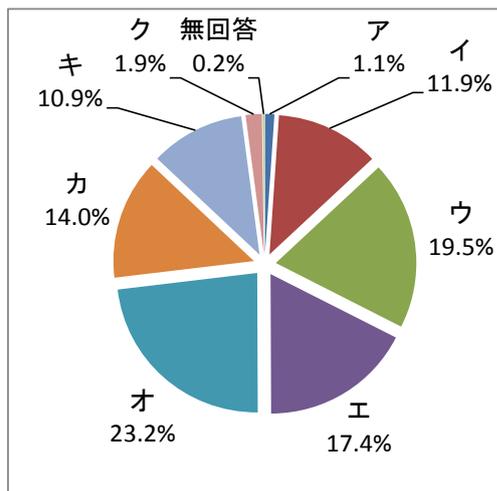
ア	0時間	2.2%	30
イ	3時間程度まで	44.2%	615
ウ	6時間程度まで	28.1%	390
エ	12時間程度まで	13.4%	186
オ	24時間程度まで	8.3%	115
カ	2日以内	1.9%	26
キ	3日以内	1.2%	16
ク	7日以内	0.4%	5
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,390



Q3 万が一、地震などの自然災害が発生し、突発的にご自宅が断水することになった場合、どれくらいの断水時間であれば、許容することができますか。(単一選択)

n= 1,390

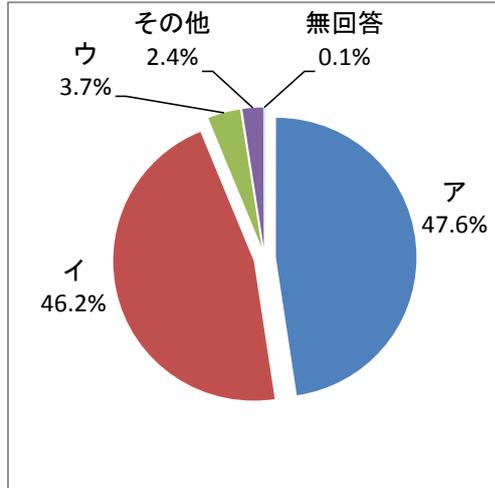
ア	0時間	1.1%	15
イ	3時間程度まで	11.9%	166
ウ	6時間程度まで	19.5%	271
エ	12時間程度まで	17.4%	242
オ	24時間程度まで	23.2%	322
カ	2日以内	14.0%	194
キ	3日以内	10.9%	151
ク	7日以内	1.9%	26
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,390



Q4 万が一、地震などの自然災害が発生し、復旧までに長時間を要する事態となった場合、トイレや浴用、消防用水などのために、国の水質基準に適合しない水(にごり水など)であっても給水を継続すべきだと思いますか。(単一選択)

n= 1,390

ア	給水すべき	47.6%	662
イ	飲用しても健康に影響がないレベルの水質であれば給水すべき	46.2%	642
ウ	いつもどおりの水になるまで給水すべきではない	3.7%	52
その他		2.4%	33
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,390



その他(抜粋)

国の水質基準に適合しない水(にごり水など)であっても、出来るだけ給水すべきだが、提供地域において、飲用できないことを告知すべき。

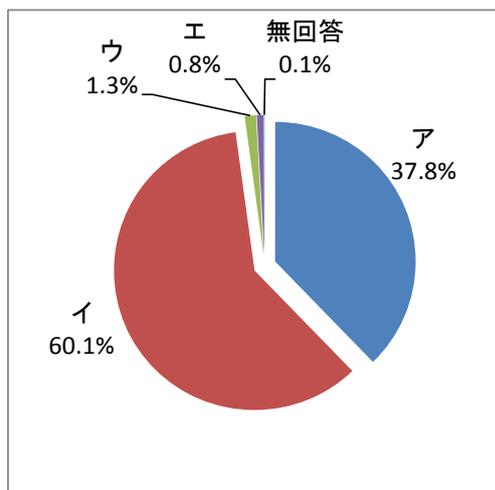
水洗トイレが使えるなら濁り水でも有難い。

断水から2日から3日後くらいを目安に、自宅の給排水設備に負担がかからない程度であれば給水してほしい。

Q5 水道局では、施設の老朽化による漏水事故等で断水が発生することを防ぐため、老朽化した大量の水道施設を順次更新しています。この取組について、どう思いますか。(単一選択)

n= 1,390

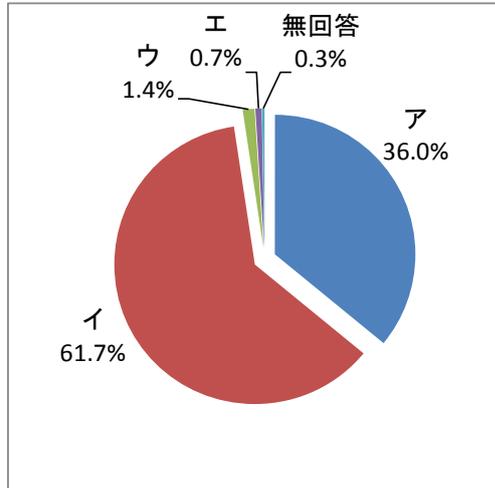
ア	水道料金が多少高くなっても、老朽化した施設はできるだけ早く更新してほしい	37.8%	525
イ	水道料金に影響が出ない範囲で、計画的な更新を行ってほしい	60.1%	835
ウ	水道料金が安くなるなら断水が発生するリスクが多少高まっても、更新を遅らせてかまわない	1.3%	18
エ	わからない	0.8%	11
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,390



Q6 水道局では、水道施設や水質等の事故、漏水等が発生しても、できるだけ断水などの給水制限を回避できるようにバックアップを可能とするための施設整備を行っています。この取組について、どう思いますか。
(単一選択)

n= 1,390

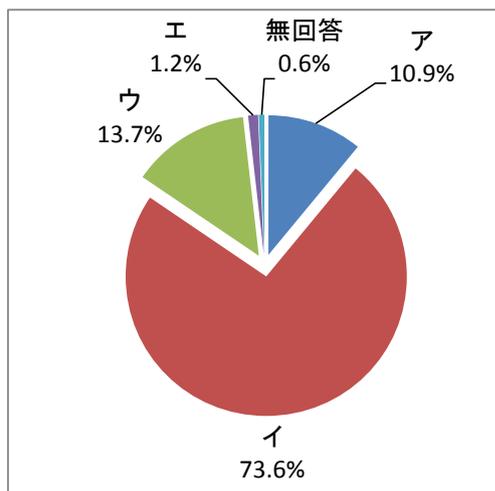
ア	水道料金が多少高くなっても、できるだけ早く断水が回避できる整備を行ってほしい	36.0%	500
イ	水道料金に影響が出ない範囲で計画的な整備を行ってほしい	61.7%	857
ウ	水道料金が安くなるなら、断水が発生するリスクが多少高まっても、整備水準を下げてもかまわない	1.4%	19
エ	わからない	0.7%	10
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,390



Q7 水道局では、市内全世帯の水道水の出具合(水圧)を一定程度確保するため、ポンプを設置したり、水道管の整備に取り組んでいます。この取組について、どう思いますか。(単一選択)

n= 1,390

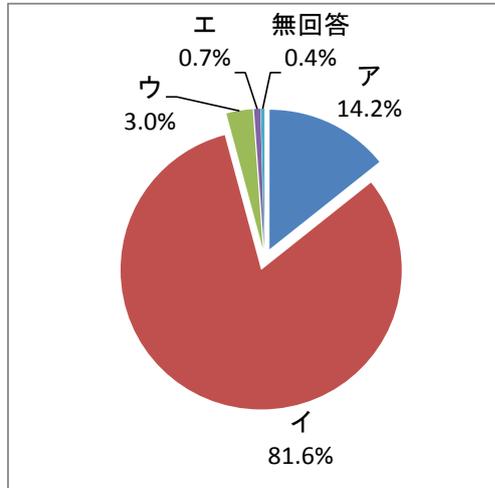
ア	水道料金が多少高くなっても、現状より出具合(水圧)を良くしてほしい	10.9%	152
イ	現状の出具合(水圧)に満足しているので、今後も同じように整備してほしい	73.6%	1,023
ウ	水道料金が安くなるなら、水使用機器(トイレ、シャワー、洗濯機など)に影響が出ない範囲で出具合(水圧)が多少下がってもかまわない	13.7%	190
エ	わからない	1.2%	16
無回答		0.6%	9
		100.0%	1,390



Q8 水道局では、国の基準よりも厳しい水質管理値を独自に定めて、浄水処理の各工程で徹底した品質管理を行った水道水を供給しています。この取組について、どう思いますか。(単一選択)

n= 1,390

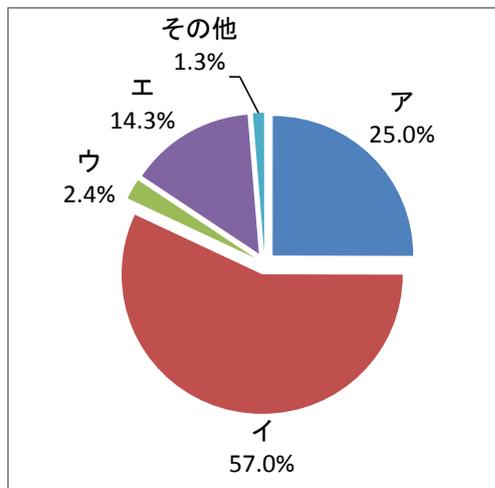
ア	水道料金が多少高くなっても、水道水の品質(におい、色など)の水準を今より上げてほしい	14.2%	198
イ	現状の品質で満足しているので、今後も同じように取り組んでほしい	81.6%	1,134
ウ	水道料金が安くなるなら、生活利用に支障を来さない範囲で水道水の品質(におい、色など)の水準が下がってもかまわない	3.0%	42
エ	わからない	0.7%	10
無回答		0.4%	6
		100.0%	1,390



Q9 横浜市の今の水道料金は妥当だと思いますか。(単一選択)

n= 1,390

ア	高いと思う	25.0%	348
イ	妥当だと思う	57.0%	792
ウ	安いと思う	2.4%	33
エ	わからない	14.3%	199
その他		1.3%	18
		100.0%	1,390



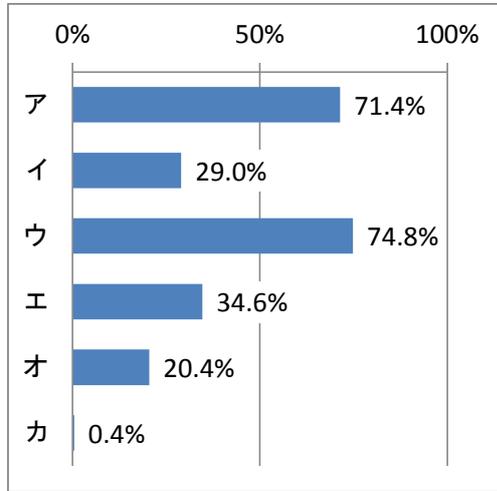
その他(抜粋)

基本料金が低い。全く使用していない場合でも負担がきつい。
 使用料金は妥当だと思うが、下水道使用料はやや高いと感じる。
 他都市の料金体制が分からないので比較できない。

Q10 次の項目のうち、水道料金が安くなったとしても今より水準を下げてはいけないことは何だと思えますか。
(複数選択可)

n= 1,390

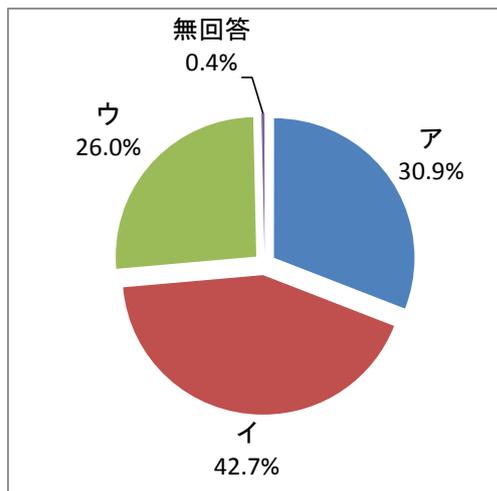
ア	24時間365日、安定的な水道水の供給	71.4%	992
イ	生活利用に十分な水道水圧の確保	29.0%	403
ウ	安全で良質な水道水の供給(安全性、味、におい、色など)	74.8%	1,040
エ	災害時などでも、いつもと変わらず水道水が使えること	34.6%	481
オ	優先順位はなく、すべて今の水準を下げてはいけない	20.4%	284
カ	わからない	0.4%	6



Q11 横浜市の浄水場や水道管など水道施設は、昭和初期から高度経済成長期に建設されたものが多くあり、老朽化が急速に進みます。今後、それらの水道施設の更新や維持管理をしていく必要があります。それには多額の更新費用がかかるということが課題となっています。現在、このような状況に直面していることを知っていましたか。(単一選択)

n= 1,390

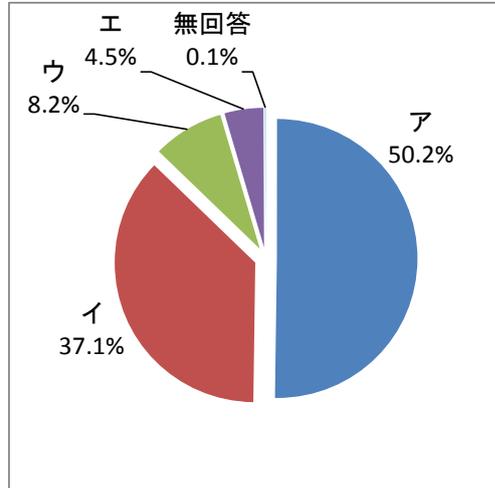
ア	知っている	30.9%	430
イ	なんとなく知っている	42.7%	593
ウ	知らなかった	26.0%	362
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,390



Q12 水道局では、水道料金を財源として、24 時間・365 日、蛇口をひねればいつでも、安心して、安全な水をお使いいただけるよう、老朽化した施設の更新・耐震化や維持管理を行っています。しかし、人口減少社会の到来により水道料金収入が益々減少すると、現在の状況を維持することが難しくなると予想されます。このことを踏まえて、あなたは今後の水道料金について、どう思いますか。(単一選択)
 ※ 参考: 世帯人数3人の1か月の水道料金はおおよそ2,750 円です。

n= 1,390

ア	変えないでほしい	50.2%	698
イ	値上げすることもやむを得ない	37.1%	515
ウ	値下げしてほしい	8.2%	114
エ	分からない	4.5%	62
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,390



Q13 Q12で「イ 値上げすることもやむを得ない」とお答えになった方に伺います。どれくらいの値上げなら許容できますか。(例、「現在の水道料金の〇割増し程度」など)(自由意見)

(抜粋)

1日でも無くては困る水道水なので、その時々に応じた料金改定をして下さい。
できる限り現状維持、値上げはやむを得ないと思う。必要ならばいくらでもやむを得ないが最低限度にとどめて欲しい。
値上げをしなければならない根拠を示してもらえれば、納得できる。
本音では、値上げしてほしくない。しかし、現状を維持するためにはやむを得ない。1割増し程度は我慢する。

Q14

老朽化対策や自然災害などに備えた水道施設の更新・耐震化の促進や、安全で良質な水を確保するための水道水の徹底した品質管理を行うなど、今後の水道施設の整備に関して、ご意見・ご要望があればご記入ください。(自由意見)

(抜粋)

<p>・最優先すべきは安定供給だと思います。災害時には、水質を落としてもかまわないので、できるだけ供給していただきたいです。(飲用水は別途確保するという計画で)</p>
<p>10年前ヨーロッパ3カ国イタリア フランス イギリスに旅行した時水道水は絶対飲まないで下さいと言われました、初めて日本の水道水は安全で良質な水道水と思いました。この安全な水道水を守るため今までの水道料金を見直さないといけないと思います。</p>
<p>飲用とそうでないものとの区分け(品質の相違)した給水が可能であれば、取り組んでほしい。</p>
<p>今回の大阪地震でも水道管の破裂が多発していたので、老朽化対策は必要だと思います。</p>
<p>今後、人口の減少が予想されており、水の利用状況も変わると思われる。設備の整備計画には、このような状況を考慮していると思われるが、これらを網羅した長期的な施設の整備計画を提示し、利用者の理解を得た上で、設備の整備を進めて欲しい。</p>
<p>今後の100年先程度を見越したインフラ整備を実施されることを望む。</p>
<p>蛇口から出る水を安心してそのまま飲めるのはとても幸せなことだと思います。これからも安心して飲める水の供給をお願いします。</p>
<p>蛇口をひねればいつでも水が出るという環境は本当にありがたいことだと思います。いつかは必ずやってくる大地震に備えて計画的に老朽化している場所の更新などを行っていただきたいと思えます。</p>
<p>人口の多い横浜市なので、現状維持で充分だと考えます。品質は良いと思っていますので、老朽化、自然災害等に備えてのバイパス的な整備をお願いしたいです。</p>
<p>水道は人間にとってのライフラインの一つであるので、水道施設の整備はこの観点で市だけではなく、近隣の市町村や県、国までを見据えて協力した体制や施策を行えるようにしてよりよい施設整備維持を検討していただきたい。</p>
<p>徹底した品質管理自体に反対する人はいないと思います。一方、過剰にならない程度にしていかなければキリはないため、必要最低限の規格でも十分安全ということを市民に伝える啓発活動も必要と思います。</p>
<p>必要以上の過剰な安全性は望みません。命に異常がないレベルでコストパフォーマンスをはかってほしいです。</p>

